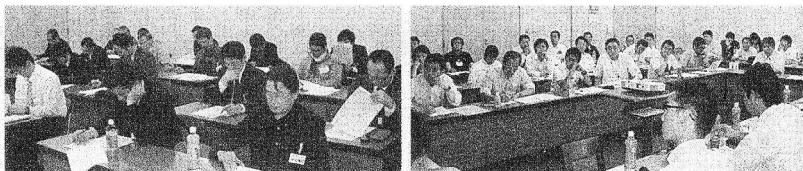


環境・森林・木造



京阪神木造住宅協議会

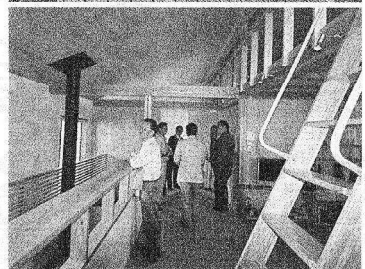
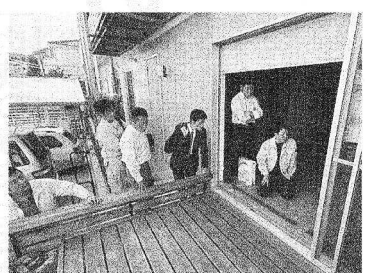
会員の長期優良住宅の実績が急増 工務店の力を向上させる地域団体

許容応力度計算を行い
家の安心・安全を担保

京阪神木造住宅協議会はJBNの地域団体で、地場工務店が主体となっており、協議会の会員工務店数は80社。京阪神の名のとおり、会員は兵庫、大阪、京都、滋賀、和歌山、奈良と広域に渡っている。

「地場の工務店さんが大手さんに対抗するための後押しを行っています。広範囲の工務店さんをサポートしていただきます」と話すのは伊丹雄雄事務局長。同協議会には事務局の(株)カムラ(プレカット会)・兵庫県篠山市、中村栄樹社長)と取引を

行っていない工務店も多数参加しており、自由に加盟できるオープンな組織として運営されている。同協議会は、地域型住宅ブランド化事業への申請を行う予定だ。同事業には1000以上とも言われるグループの申請が予想されており、採択される場合は、会員工務店の構造計算やプレカットをすべて引き受ける管



長期優良住宅先導モデル仕様の住宅・モデルハウス見学会

長期優良住宅の実績を 2年で「1割→8割」に

2010年の協議会設立当初の会員数は60社。そのなかで長期優良住宅を行っていた工務店は1割にも満たなかったという。それから2年。現在は会員工務店80社のうち、長期優良住宅を手掛ける工務店が、会員の8割を占めるようになった。

「団体ができた2年前に、参加のしやすい木のおえ整備促進事業が始まった影響もありません。その制度に対して、どのような住宅で申請すればいいの

か話し合いました」と話すのは事務局の中村和生さん。講習会や現場見学会などを重ね、

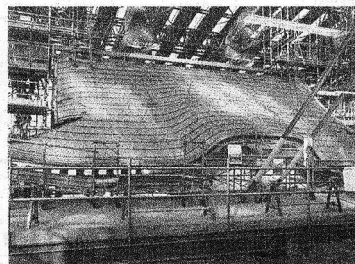
理体制をとる。地域産材は、兵庫県産材や京都府産材などを使用する予定で、あわせて阪神・淡路大震災の経験や東日本大震災を踏まえて、耐震性のアップも行っていくという。「気候風土にあわせて取り組みは検討しています。いまの段階で100%の中身ができていないわけではな

立を活用していく。「せつかくジョインウッドを立ち上げたので、これをブランド化事業に盛り込んでいく」と考えています。お客様の安心・安全を担保するために、すべて許容応力度計算を実施します。

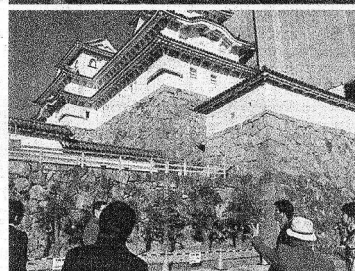
ジョインウッドでは月に180〜200棟の許容応力度計算を行っています。採択された場合は、会員工務店の構造計算やプレカットをすべて引き受ける管

会員の知識や技術を向上させていった。「経験のない工務店さんには、設計士さんを紹介したり、また意匠や平面図があれば、あとはすべてこつかがカバーします」という姿勢です。

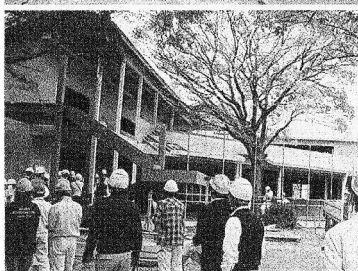
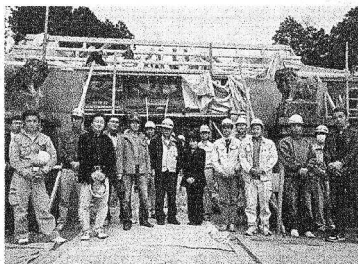
協議会役員を含む全体が、長期優良住宅などの現代の家づくりに対して前向きだったこと、2代目、3代目に代替わりした会員工務店が新しい要素を求めたことも、長期優良住宅に取り組む工



「天守閣の屋根瓦の吹き替え工事を行った姫路城を見学



「寺社(七)や幼稚園(木造大型公共建築物)の現場見学会も



務店が急増した要因と見られる。地域型住宅ブランド化事業の狙いのひとつに挙げられる「工務店さんにとって、一番いいのは、複数のグループに所属してもらうことではないでしょうか。せつかくグループに登録しても、そのグループが採択されなければ工務店さんはこの事業を使用できませんから」というように同協議会は、運営の主体である工務店を第一に考えた活動を

の実績は関係なく、またすでに他グループに所属している工務店でも構わないという。

集する。長期優良住宅

既刊 木が教えてくれた家。 好評発売中!

坂本雄三東大教授監修/小泉昭雄(断熱職人界代表)著

本書は、住宅の断熱施工という、住宅業界が価値を認めてこなかった地味な仕事を「環境ビジネス」という21世紀に相応しい産業に立派に仕立てた「ある男」の物語です。(「監修のこぼれ」より)

木が教えてくれた家

A6判 192頁
定価(本体1,500円+税)
発行:鶴書院

お申込みは **FAX** で
03-3823-2566

日本住宅新聞社
管理部 書籍販売担当 行

冊数	
御社名	
ご氏名	
御住所	
TEL	
FAX	